

2017 年度

ロシア留学報告書

実習先：ウラジオストク国立経済大学

実習期間：8月29日（火）～12月28日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21016081
中澤みゆき

目次

1	研修先及び実習期間	3
2	研修先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4・1 留学のスケジュール	
	4・2 留学の詳細	
5	目標に対する達成度	8
6	反省・課題	8
	謝辞	9

付録

	留学日誌	9
--	------	---

1 研修先及び実習期間

研修先：ウラジオストク国立経済大学

研修期間：平成 29 年 8 月 29 日～平成 29 年 12 月 28 日

2 研修先概要

(1) 大学について

ウラジオストク国立経済大学はウラジオストクの市内中心部に位置する。1967 年に開学した。8 つの学部を擁し、学生の人数も 1 万 5000 人以上と多くの学生が学んでいる。日本以外にも中国、韓国、アメリカ、ニュージーランドなどといった様々な国の大学との交流があるため、多くの留学生が集まる。ウラジオストク国立経済大学はロシア国内の大学格付けでは 550 大学中の 63 位の大学である。キャンパスも広く、学内の設備も充実している。多くのカフェや食堂が利用できる他、トレーニング施設や室内温室庭園などもある。

(2) 大学で行われている教育について

ロシア語を学ぶ留学生はテストを受け、その結果によってクラス分けが行われる。自分のレベルに合ったクラスで授業を受けることができ、少人数での授業であるため、語学力を高めることができる。また、ウラジオストク国立経済大学は上記にあるように様々な国籍を持つ学生と交流できる。

3 留学目的

この留学の目的はロシア語の向上と異文化を知ることである。ロシア語は発音においても、文法などにおいてもとても難しい言語である。日本での 4 年間の学習ではロシア語に触れる時間は少ない。ロシアに行くことで現地の発音を学び、日々ロシア語に触れることのできる環境で確かなロシア語の向上を求めた。授業はすべてロシア語で行われることその他、大学外での必要なコミュニケーションなどによってロシア語で話す場が多くある。語学向上のためには一番良い方法であると考えた。また、この留学ではロシア語を学ぶ他、ロシアについて知ることができる。歴史や地理など様々な授業が行われ、さらに自分の目で古くからの伝統など見ることができる。日本との違いを知り、それぞれの良さを発見することがこの留学において重要な目的の一つであると考えた。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下の通りである。

月	日 (曜日)	スケジュール
8	29 (火)	到着
	30 (水)	オリエンテーション 学校案内
	31 (木)	オリエンテーション 町案内
9	1 (金)	
	2 (土)	
	3 (日)	
	4 (月)	クラス分けテスト
	5 (火)	授業スタート
	6 (水)	
	7 (木)	
	8 (金)	
	9 (土)	映画祭 寿司バーで昼食
	10 (日)	
	11 (月)	
	12 (火)	食の祭り
	13 (水)	
	14 (木)	
	15 (金)	学校 50 周年記念の日 灯台
	16 (土)	美術館
	17 (日)	
	18 (月)	
	19 (火)	
	20 (水)	
	21 (木)	留学交流会
22 (金)		
23 (土)	町探検 中華料理のレストランで食事	
24 (日)	虎祭り	
25 (月)		
26 (火)		
27 (水)		
28 (木)		
29 (金)		
30 (土)		
10	1 (日)	
	2 (月)	
	3 (火)	
	4 (水)	
	5 (木)	
	6 (金)	サファリパーク
	7 (土)	
	8 (日)	
	9 (月)	

	10 (火)	
	11 (水)	歴史小テスト
	12 (木)	
	13 (金)	
	14 (土)	
	15 (日)	バレエ
	16 (月)	
	17 (火)	
	18 (水)	
	19 (木)	
	20 (金)	
	21 (土)	
	22 (日)	
	23 (月)	
	24 (火)	
	25 (水)	
	26 (木)	
	27 (金)	
	28 (土)	TOKYO kawaii
	29 (日)	
	30 (月)	
	31 (火)	
1 1	1 (水)	
	2 (木)	
	3 (金)	
	4 (土)	Studio
	5 (日)	
	6 (月)	
	7 (火)	
	8 (水)	
	9 (木)	
	10 (金)	
	11 (土)	
	12 (日)	
	13 (月)	
	14 (火)	
	15 (水)	
	16 (木)	地理テスト
	17 (金)	
	18 (土)	日本文化の祭り
	19 (日)	ロシア文化の祭り
	20 (月)	
	21 (火)	
	22 (水)	

	23 (木)	
	24 (金)	
	25 (土)	
	26 (日)	
	27 (月)	
	28 (火)	
	29 (水)	
	30 (木)	
1 2	1 (金)	ロシア料理作り
	2 (土)	3D ギャラリー
	3 (日)	
	4 (月)	
	5 (火)	
	6 (水)	
	7 (木)	
	8 (金)	
	9 (土)	
	10 (日)	
	11 (月)	
	12 (火)	
	13 (水)	
	14 (木)	スケート・スキー
	15 (金)	バレエ
	16 (土)	
	17 (日)	
	18 (月)	
	19 (火)	
	20 (水)	
	21 (木)	
	22 (金)	
	23 (土)	
	24 (日)	
	25 (月)	
	26 (火)	美術館 成績授与 地理テスト
	27 (水)	美術館
	28 (木)	帰国

4-2 留学の詳細

1. クラス分けテスト

テストは最初に筆記試験を行い、その後コンピューターで行われる。難しいテストになっている。これによってクラスが分けられる。

2. 映画祭

主にロシアの有名な俳優が集まっている。目の前のレッドカーペットを歩いて通るため、歓声が上がり盛り上がっていた。

3. 留学生交流会

留学生全員が電車で公園に行き、ゲームなどをする。ボランティアの方々主催。

4. 虎祭り

虎がシンボルであるウラジオストクでは、九月の最後の日曜日を虎祭りの日として、顔に虎のペイントをするなどしてパレードを行う。

5. ロシア料理作り

ロシア伝統料理であるボルシチ、ビネグレット、アラジンを作る体験をする。

5 目標に対する達成度

この留学の一番の目的である「ロシア語の向上」は、日本にいたときに比べて確かに向上はしている。4か月という期間で、聞く力が身についたことは自分でも実感できた。文法もロシア語での授業であったが、日本にいる時より理解が深まり、語彙も増えたと考える。しかし4か月は短く、すらすらと会話する力はなかなか得るのは難しかった。

ロシアについて知るという目的は達成できたと考える。いろいろなロシア料理を食べ、歴史や地理を学び、ロシアについて知ることができた。

6 反省・課題

この留学では授業で積極的な発言が求められた。しかし、間違えることを恐れて発言を躊躇したことがあった。授業に出席して聞いているだけでももちろん力はつくが、もっと参加することで力を伸ばすこともできたのではないかと考えられる。他にも、いろんな外国人と会話を積極的にできたらよかったと考える。

謝辞

この留学を受け入れてくださったウラジオストク国立経済大学、丁寧にご指導くださった先生方、この留学を支えてくださったすべての方々に深く感謝申し上げます。留学という価値ある経験ができたことを大変うれしく思います。この留学のために授業をしてくださったプラーソル先生、神長先生には心よりお礼申し上げます。また、奨学金サポートをしていただいた新潟国際情報大学に心より感謝いたします。

付録：授業日程

曜日	1 限	2 限	3 限
月	文法	スピーチ	美術
火	会話	読解	音楽

水	聞き取り	スピーチ	歴史
木	読解	文法	地理
金	聞き取り	文法	

1. 文法
ロシア語の文法の格変化などを学ぶ。
2. 会話
週に一回の会話練習を行う授業であった。
3. 聞き取り
ロシア語の細かな発音を CD を聞いて書き取る。
4. 読解
教科書の文章を読み、問題を解く。はじめは短い文章だが、徐々に長い文章を読むようになる。
5. スピーチ
日常的にあるシチュエーションでの会話を考えて発表したり、パワーポイントで発表したりする。
6. 美術
ロシアの伝統的な芸術に触れる授業である。絵を書いたり、作ったりする。
7. 音楽
ロシアの動揺を歌ったり、伝統楽器を学ぶ。
8. 歴史
ロシアの歴史を学ぶ。歴史的な重要人物を覚える。
9. 地理
ロシアの地理を学ぶ。ロシアの隣接国を覚えたり臨海を覚えたりする。

ブリヌイ



クラス写真



スケート

